

安全報告書 2024年度

はな交通株式会社

運輸安全マネジメントに関する取り組みについて

当社では、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であるという認識のもと、【輸送の安全に関する基本的な方針】を定め、【安全・安心】を安定的に提供するバス事業者として、社長以下全員が一丸となって、取り組んでまいります。

基本理念・安全方針

【基本理念】

安全・快適をすべてのお客様に提供します。

【安全方針】

1. 私たちは、人命を尊重しお客様の安全を最優先します。
2. 私たちは、安全に関する法令・規則を遵守します。
3. 重大事故・人身事故・飲酒運転ゼロを継続します。

輸送の安全に関する基本的な方針

1. 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において輸送の安全確保に主導的な役割を果たします。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し輸送の安全の確保がもっとも重要であるという意識を徹底します。
2. 輸送の安全に関する計画の策定、チェック、改善を確実に実施し、安全対策を不断に見直すことにより、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。また、輸送の安全に関する情報については、積極的に公表します。

輸送の安全に関する基本的な方針に基づく重点施策

1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関連法令及び安全管理規程に定められた事項を遵守します。
2. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正処置又は予防措置を講じます。
3. 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、社内において必要な情報を伝達、共有します。
4. 輸送の安全に関する教育及び研修に関する具体的な計画を策定し、これを的確に実施します。

輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

- ・ 定期健康診断を年1回を受診していたが2回の受診に変更実施する。
- ・ 脳ドックの受診をする。（令和6年度対象者2名実施）
- ・ 救命救護の講習を年1回実施する。（令和6年度4名実施）
- ・ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）のスクリーニング検査（対象者全乗務員）及びその結果に基づく個別指導。
- ・ ヒヤリハット情報を収集し、その情報を教育時に情報のフィードバックをし、防衛運転意識の向上を図る。
- ・ 遠隔地用アルコールチェッカー（モバイル型）6台導入

新技術を積極的に導入、活用

安全性の向上を図る運転支援装置を備えたバスの導入を検討し、購入に向けて考えて行く。

車両以外にも、自動点呼の機器導入。（令和6年導入稼働）

大型車の車輪脱落事故防止対策

大型車の冬用タイヤへの交換時期に車輪の脱落事故が急増する傾向を踏まえ、増し締め徹底を実施。

交換時期以外にも月一回の増し締め徹底と、冬期間は一番緩みやすいと、されている左後ホイールナットにチェックリンクの取付を実施。継続していく。

事故防止重点目標

【 交差点での右左折時、一時停止又は最徐行の徹底 】

交差点での事故ゼロを継続

基本的な安全方針に基づく達成状況（昨年）

1. 死傷事故・重大事故	0件
2. 有責人身事故	0件
3. 飲酒運転	0件
4. 軽微な事故	4件

基本的な安全方針について、社内への周知方法

事務所・乗務員控室・乗務員証に記載する。

輸送の安全に関する教育実施状況

- ・ デジタコ・ドライブレコーダーを用いたデータ活用による安全運転の指導。
- ・ 乗務員教育計画作成し、定期的な乗務員教育を実施。
- ・ 輸送の安全確保に関する意見交換を実施し、改善点の有無を検証し、業務の改善に取り組む。

輸送の安全に係る内部監査の実施

毎年1回、内部監査のガイドライン項目に基づいて実施し

輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

- ・ 安全統括管理者 代表取締役社長 綱木 幸男 平成25年12月10日選任
- ・ 安全管理規程 PDF
- ・ 組織体制及び指揮命令系統 PDF